



県民体育大会

5月24日、25日の2日間、西都市をメイン会場とした3市8町の53会場において宮崎県民体育大会が開催されました。

参加者総数1万877名、陸上、水泳、野球など全37競技が行われました。

本市では西都原イベント広場で総合開会式を開催し、野球、バレー、ソフトボール女子の競技が行われました。

議員研修会

市議会議員が任意で設置している「西都市森林・林業・林産業活性化議員連盟」が、2日間にわたり議員研修会を開催し20名の議員が参加しました。

市有林（東米良柏葉）の調査をはじめ、ひむか神話街道（西都市～椎葉村～五ヶ瀬町～高千穂町）、大型木造建築物（熊本県五木村・水上村）の調査を行いました。



臨時市議会から：

第三回臨時会が四月二十八日に開かれ、議員提出議案一件を原案可決、市長提出議案八件のうち六件を承認、一件を同意、一件を適任と決しました。

また、新たに次の特別委員会が設置されました。

（◎委員長 ○副委員長 敬称略）

▼新田原基地対策調査特別委員会

◎浜砂一郎 ○弓削春男 内藤邦弘 井上司
吉野元近 井上久昭 井上照也

▼国道対策調査特別委員会

◎浜砂百敏 ○狩野保夫 吉野和博 浜砂松生
松本良文 河野方州 池田明男

▼市町村合併対策調査特別委員会

◎黒木正善 ○橋口定幸 中野勝 新名美穂子
松浦幸男 緒方敦男 横山昭雄

六月定例会の概要

第四回定例会は、六月九日に招集、二十七日までの会期で行われ、高鍋公共職業安定所西都出張所の存続を求める決議（案）など議員提出議案四件、一般会計予算補正など市長提出議案十四件、報告二件、請願二件及び陳情一件の審議を行いました。

審議の結果、議員提出議案四件、市長提出議案十一件を原案可決、三件を適任とし、請願二件を採択、陳情一件を継続審査としました。

また、継続審査中の陳情三件について、提出者より撤回の申し出があり、承認しました。

一般質問では十二名の議員が登壇し、市政に対し質問を行い、今回は九州電力、児童館建設問題をはじめ、観光、農林業、教育問題等、各方面からの質問がなされました。

臨時会

第三回臨時会で審議された主な議案の概要とその結果（●が全会一致、■が賛成多数）

人事案件

- 固定資産評価員の選任について

（松下和光氏 新任）

- 人権擁護委員候補者の推薦について

（江藤源一氏 新任）

条例関係

- 専決処分の承認を求めることについて

（西都市市税条例の一部改正）

- 専決処分の承認を求めることについて

（国民健康保険税条例の一部改正）

- 専決処分の承認を求めることについて

（西都市特別土地保有税審議会条例の廃止）

予算関係

- 専決処分の承認を求めることについて

（平成十四年度西都市一般

会計予算補正）

- 専決処分の承認を求めることについて

（平成十四年度西都市営住宅事業特別会計予算補正）

- 専決処分の承認を求めることについて

（平成十四年度西都市老人保健特別会計予算補正）

定例会

第四回定例会で審議された主な議案の概要とその結果（●が全会一致、■が賛成多数）

人事案件

- 人権擁護委員候補者の推薦について

（古園征子氏 再任）

- 人権擁護委員候補者の推薦について

（齋藤武征氏 新任）

- 人権擁護委員候補者の推薦について

（川野年夫氏 新任）

条例関係

- 西都市手数料条例の一部改正について

- 西都市非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例の一部改正について

- 西都市国民健康保険税条例の一部改正について

- 地区体育館の設置及び管理に関する条例の一部改正について

- 穂北地区多目的集会施設の設置及び管理に関する条例及び上三財地区健康増進施設の設置及び管理に関する条例の一部改正について

- 予算関係

予算関係

- 平成十五年度西都市一般会計予算補正（第一号）について

- 平成十五年度西都市国民健康保険事業特別会計予算補正（第一号）について

- 平成十五年度西都市老人保健特別会計予算補正（第一号）について

その他

- 辺地総合整備計画の策定について

（銀鏡・中尾辺地に係る総合整備計画を策定しようとするもの）

- 市道路線の廃止について

- 市道路線の認定について

議員提出議案

- 税源移譲を基本とする三位一体改革の早期実現を求め

- 意見書（案）の提出について

- 高鍋公共職業安定所西都出張所の存続を求める決議（案）の提出について

- 国立病院の独立行政法人化にあたり、賃金職員の雇用継承と医療・看護体制の拡充、院内保育所の継続を求める意見書（案）の提出について

- 義務教育費国庫補助負担制度の堅持に関する意見書（案）の提出について

一般質問

六月十六日、十七日、十八日に十二名の議員が登壇し、質問を行いました。市政全般にわたり市当局の見解、今後の方針をたてました。（掲載は登壇順です）

市民活動推進条例の制定について

新政21 内藤邦弘

問① 地方分権の時代において、各地域が個性的で多様性のある地域を創造していくには、行政と市民お互いが長所を理解した真のパートナーシップ「協働」の理念を築くことが肝要であり、行政だけでなく、市民、ボランティア

団体、NPO、企業などの経営資源を活用して活性化を図る「地域経営」が求められている。そこで、市民、市民活動団体、企業、市がそれぞれの役割に基づき、対等な立場で連携し、市民参画の「地域経営」を実現するため、市民活動推進条例を制定する考えはないか。又、行政窓口の一元化がなされ、情報の相互交換等ができ、パソコンや資料作りに必要な機器を備えた活動拠点を設置し、市民活動の指針となる基本方針を策定する考えはないか。

答 西都市の将来を見据えたまちづくりを考えた時に、これらの市民活動は必要不可欠のものとして認識している。条例制定に向けた研究をする。又、情報交換、情報の一括収集等のできる活動拠点の体制整備、市民の活動しやすい基本方針も明確にしていかなければと考えている。

観光行政について

政友会 松本良文

問① ガイダンスセンターは、観光拠点だけでなく、農業、商業、そして人情味ある住みよい町、西都をアピールする基地として機能する施設とし

てほしい。

答 観光のみならず農商業等を含め、魅力あふれる西都市全般の情報発信拠点として活用したい。

問② 本館の総面積、レストラン床面積と客席数等と総事業費は。

答 建物は木造一部二階建て。総面積は約千二百平方メートルでその内、レストラン部分は百三十平方メートルで席数は五十、建物本体の総事業費は三億八千万円である。

問③ 経営組織と責任体制をどう考えておられるか。又、市職員の出向はないのか。

答 全ての業務を西都市観光協会に委託したい。市職員の出向は現在のところ予定していない。責任体制については西都市が最終責任を負う。

問④ 自治体出資事業に関する政府の本通達で、「公的関与内容の情報開示に努めること」等あることについて所見は。

答 ガイダンスセンターに係るものについては、当然、情報の開示は必要と考える。

山間地域の振興について

新政21 浜砂百敏

問① 超高齢化、超過疎化の

山間地域の基本的総合計画について、考えを伺いたい。

答 山間地域は外材輸入拡大による価格の低迷、生産活動の減少等で深刻な状況であるが、特用林産加工施設の整備、山村指導員の配置による指導相談、第三次総合計画に掲げた道路網の整備、生活環境整備、農林業の振興、伝統文化の保存継承、国県の各種補助事業の導入等積極的に取り組む。

問② 道路網の整備について (イ) 銀鏡から西米良村小川間の道路新設について。

答 建設が計画されているので西米良村とも連携の上積極的に取り組む。

(ロ) 基幹林道尾八重銀鏡線の終点銀鏡橋は老朽化が進み、架け替えが必要であるが対策は。

答 現地を調査の上対応する。(ハ) 長谷見原広域林道の尾野地に接続する道路の付け替えはどのように考えられるか。

答 約六百六十メートルあるが、作業道に付け替えの予定である。

(ニ) 瓢丹渚右岸の国有林林道について、ダムサイドまでを主に使用管理されている九州電力に対し、市道尾野地線

に接続する地点までを、早急に舗装されるよう強く要望してほしい。

答 実現できるよう要望したい。

国鉄妻駅跡広場に建設の「児童館」について

政友会 新名美穂子

問① 平成十六年度建設予定の児童館建設場所の選定理由、当施設の役割、設備・運営方法について伺いたい。

答 場所選定理由は、利用者の確保、地理的利便性、既設の放課後児童クラブ、各小・中学校との距離、野外遊びも可能な広さ等で判断した。児童厚生施設と位置づけ、放課後児童の育成指導、母親クラブ・子育て支援活動事業を実施し、児童の健全育成に寄与したい。建設、運営には関係



▲ 地区公民館で実施の児童クラブ

者の意見を取り入れたい。

問② 病後回復期の乳幼児一時預かりは、子育てと仕事を両立させる支援として緊急に取り組む必要があるが。

答 大変有意義な事業。人的確保、設備、医師との連携等の問題点を研究課題とする。

問③ 地域における学童保育も緊急課題。空き教室、保育所、幼稚園、公民館等の社会資源を活用した児童クラブの設置に取り組んで欲しい。

答 地域の子育て支援の重要性は高い。積極的対応をする。

問④ 市民活動が住民の自治意識を高め活力が生まれる。市民と行政の協働が必要な時代である。市民活動支援窓口の早急な設置を求める。

答 窓口の一本化は必要。設置目的の研究を重ねる。

清水台総合公園について

政友会 吉野和博

問① 清水台総合公園の西側遊具広場周辺と東部エリアの整備計画について伺います。

答 遊具広場周辺については、十五年度中には、整備を完了したいと考えております。また、東部エリアについては、五年計画で、パークゴルフ場、グラウンドゴルフ場等の整備

計画で協議を進めたいと考えております。

問② 清水台総合公園の維持管理について伺います。

答 東部エリアの完成を見計りながら、関係各課と調整し、管理体制の確立を図り、運営がスムーズに行えるように考慮したいと思えます。

問③ 清水台総合公園の将来構想について伺います。

答 東部エリアが完成しますと、幼児児童、青年、壮年層と幅広く利用できるものと考えております。また、Jリーグのキャンプ誘致等にも力を注いでまいりたいと考えております。

問④ 西都市歴史民俗資料館の利用状況と西都原考古博物館との連携について伺います。

答 平成四年度のオープン時四千八百八十三人をピークに平成十四年度が九百九十八人と年々減少しています。今後は、西都原考古博物館と連携を図る為、県とも十分協議していきたいと思えます。

西都市の山村・林業活性化対策を

政友会 井上久昭

問① 山村の過疎化及び林家の老齢化対策をお聞かせ下さ

い。

答 銀鏡地区に特用林産加工施設を設置、榊と椎茸の特用林産物ブランド産地育成対策事業、林業後継者グループ育成事業を推進している。高齢化対策として林業技術高度化事業、作業路開設事業など積極的に導入、今年一月から山村振興指導員を配置し活動中。

問② 林産物価格安定への具
体策をお聞かせ下さい。
答 流域森林総合整備、再造林推進・森林整備地域活動支援交付金等の補助事業を活用し、生産コスト削減を図ることとで価格低迷に対応している。

問③ 需要拡大への市としての
取り組みについてお聞かせ
下さい。
答 本年度は市営住宅や地区公民館等で地元木材利用に取り組み、木造堆肥舎建設への補助事業も行っている。

問① 南小に隣接する普及セ
ンター跡地に市営住宅が建設
されると、交通量が増加し危
険度は高まる。大型バス乗り
入れも困難であり抜本的な改
善が必要である。
答 新しいルートの検討も含め積極的に取り組む。

問④ 第五十五回全国植樹祭
の内容を具体的に聞かせ下
さい。
答 式典プロローグで銀鏡神楽、銀鏡木おろし歌を、記念式典は天皇皇后両陛下がご臨席され、創作劇中の米良美一氏の独唱、エピソードにて下水流白太鼓踊り、子供白太鼓踊りを披露予定。記念発行の

「西都市の巨樹・巨木」につ
いては、三百九十六冊を配布
している。
妻南小学校周辺通学路の
安全の確保について
新政21 弓削春男

設を含めて、議会と一体にな
った運動を展開する。
問⑤ 鳥子古墳の保存と活用
のために、古墳の隣接地に災
害時の避難所を兼ねた公園を
整備する考えはないか。
答 市では都市公園を優先し
ており、現在は該当しないが
検討する。

問① 野猿危険防止対策のた
め看板の設置を約束していた
が、なぜ実施していないのか。
答 看板の設置をしなかった
ことは率直にお詫びする。早
速担当課に設置させたい。
問② 被害防止対策として補
助金交付要綱をつくるべきだ。
答 指摘の先進地は本市と
似たと参考に対応した

野猿被害対策・空き教室 活用・防音工事対策など

無会派 中野勝



▲ 野猿被害にあったスイート
コーン畑

問③ 小・中学校の空き教室
が増えている。高齢者への
サービセンターや児童との
交流の場にするとか、放課後
の学童保育などの多目的な活
用を図るべきではないか。
答 学校の空き教室や、市の
出先施設を活用して、各地区
でも学童保育を実施するなど
検討する必要があると思う。

問④ 本市での民間防音工事
で戸大建設工業株式会社とい
う市外業者が工事受注のため
の営業活動をしていると聞く
も、民生安定と地場産業の育
成や雇用の安定、税収の確立
などから、このまま傍観して
いてよいのか。防衛施設庁に
何回でも要望するなど何らか
の対応をすべきではないか。
答 質問議員と同じ認識だ。
営業の妨害は出来ないが、地
元の企業育成や市民的要望で
もあることから、防衛施設庁
に出向いて強く要望していく。



▲ 好評のブックスタート

問① 選挙投票所の簡易型バ
リアフリー化は出来ないか。
答 選挙管理委員会と協議し、

問③ 市歴史民俗資料館の展
示品が県立考古博物館へ移管
された後の空きスペースの有
効活用は。
答 ガイダンスセンターや博
物館と連携し、「特別展」を
開催したい。空きスペースに
は、絵画や美術品等の展示も
検討する。隣接の市立図書館
との連動も計画にある。市制
施行四十五周年、ひむか神話
街道開通等節目の年にあたる

図書館事業としてブック スタートの拡充を

新政21 井上照也

ので十月に記念行事を開催する。

問④ 教育奨励賞の児童生徒表彰枠を拡げる考えはないか
又、「子ほめ条例」の制定は出来ないか。

答 教育奨励賞児童生徒部門は、学校からの推薦者数を参考にし、賞賛活動の充実に努める。「子ほめ条例」については、提案を参考にしながら本市独自の制度を検討する。

介護保険料の軽減と九電西都営業所移転について

公明党 吉野元近

問① 介護保険制度の見直し
のなかで、第二期西都市介護
保険事業計画が定められたが、
介護サービスの面で、どのよ
うな配慮がなされているのか
伺いたい。

答 介護の質の向上と効率化をはかるといふ観点から介護報酬の見直しなど、厚生労働省の方針をもとに、西都市として「安心生活を守る福祉健康づくり」をめざして今後の介護のあるべき姿の実現に向けて策定をした。

問② 介護保険料の負担軽減
については、どのように取り
組まれているのか伺いたい。
答 介護保険料の減免につい

ては、条例を定めて積極的な配慮をしているところである。

問③ 九電西都営業所の統廃
合について、市民から悲痛な
叫び声が高まっているが、市
長の対応を伺いたい。

答 九電本社に議長とともに西都営業所の移転については断じて容認できないと強く要望を行ってきた。

▲ 統廃合が予定されている 九電西都営業所

問④ 営業所移転反対の一万
人署名活動など、市民全体の
運動を行うべきではないか伺
いたい。

答 今後の運動も必要である
と思うので、議会とも相談を
して、行動計画を立てていき
たい。

学童保育（児童館の建 設）について

市民クラブ 浜砂松生

問① 妻地区に、児童館を建

設する計画がなされ、平成十六年に建設するということを聞いておりますが、建設場所、児童館の内容、運営方法について現時点での状況をお聞かせ下さい。

答 建設場所については、国鉄妻駅跡広場内にしたいと考えております。内容としましては、放課後児童の育成指導、地域における児童健全育成活動等の各種事業を取り入れる予定であります。運営方法等については、検討中でありま

問② 妻地区に児童館を建設
することになると、そ
の他の地区から当然そのよう
な要望が出てくるものと思わ
れます。そのような要望がな
された場合の対応について、
市長は、どのように考えてお
られるのかお聞かせ下さい。

答 他地区においても、放課後や休み期間の対応として学童保育の要望がありますが、児童館の建設については今のところ予定はありません。今後どのくらいの需要があるか、それによって公共施設等を利用できないか、開設場所の検討を考えたと思います。

不動産の決意で九州電力西 都営業所の存続運動を

日本共産党 狩野保夫

問① 有事三法案が可決・成
立したことへの見解を伺いた
い。

答 法案が憲法に抵触しない運用を望みたい。

問② 合併によってどのよう
な自治体が誕生するのか、重
要な内容をもつ「新市まちづ
くり構想」を、なぜ業者に委
託されたのか理由を伺いたい。
答 任意合併協議会の時間的
制約があり委託した。構想は、
法定協議会での「新市建設計
画」の基本となるものであり、
コンサルタントと共同して策
定に取り組んでいる。

問③ 九電の西都営業所廃止
は企業の地域への責任、モラ
ルに反することであり、絶対
容認できない。存続に向けた
不動産の決意を伺いたい。

答 営業所廃止は絶対容認で
きない。不動産の決意で存続を
要望したい。

問④ 新型肺炎に対する対策
について伺いたい。

答 県の指示を受け、医薬品・物品等を確保した。今後、庁内に対策委員会を設置し、体制整備を進めたい。

問⑤ 二十五年間、児童館の
早期建設を求めてきた。県下
に誇れる児童館建設に向けて
の熱意・決意を伺いたい。
答 関係者の意見を取り入れ、
利用者に喜ばれる施設づくり
に努めたい。

▲ 児童館建設が予定されてい る妻駅跡東側市民広場

お知らせ

九月議会から一般質問が
一答方式に変わります。
今までの一般質問は、議員が
複数の項目について一括して質
問を行い、市長等が全項目の答
弁を一括して行っていました。
新たな一問一答方式は、議員
が一項目ごとに質問を行い、市
長等はその項目ごとに答弁を行
います。
この方式の導入で、一層活発
な論議が期待されると共に、市
民の皆様も質問や答弁の内容が
分かり易くなると思われま

決議・意見書の採択

税源移譲を基本とする三位一体改革の早期実現を求める意見書

〔要旨〕

政府においては、国庫補助負担金、地方交付税、税源移譲等を含む税源配分のあり方を三位一体で改革し、6月末までに改革行程表をとりまとめることとされている。この改革に当っては、地方分権の基本理念を踏まえ、税源移譲を基本とする三位一体改革の早期実現を強く求めるため、意見書を提出する。

〔提出先〕

衆議院議長・参議院議長・内閣総理大臣 ほか

国立病院の独立行政法人化にあたり、賃金職員の雇用継承と医療・看護体制の拡充、院内保育所の継続を求める意見書

〔要旨〕

国立病院が平成16年4月から独立行政法人に移行することにあたり、国立療養所宮崎病院の機能強化等を強く求めるため意見書を提出する。

〔提出先〕

内閣総理大臣・厚生労働大臣・総務大臣 ほか

高鍋公共職業安定所西都出張所の存続を求める決議

平成17年3月末をもって高鍋公共職業安定所西都出張所を廃止する意向であることが伝えられているが、この西都出張所は昭和43年6月に設置されて以来、約40年にわたり、職業紹介や雇用保険関係の業務を通して、西都地域の雇用の安定に重要な拠点施設として市民に定着し、本市の経済及び社会の発展に大きく貢献してきた。

特に、現在の雇用情勢の厳しい中、西都出張所の果たす役割はますます重要になり、市民の最も身近な窓口として今後も大いに必要である。

然るに、この西都出張所を廃止することは、市民の雇用に対する不安は増幅し、地域の雇用の安定にも影響を与えるだけでなく、本市の地域振興や活性化にも重大な影響を与えることになる。

よって、本市議会は、高鍋公共職業安定所西都出張所の存続を強く要望する。

以上、決議する。

義務教育費国庫補助負担制度の堅持に関する意見書

〔要旨〕

教育の機会均等と教育制度の維持向上を図るため、義務教育費国庫負担制度を堅持するよう意見書を提出する。

〔提出先〕

内閣総理大臣・総務大臣・財務大臣 ほか

陳情審査結果

■ 継続審査

- 政府に「平和の意見書」の提出を求める陳情
〔陳情者〕 ネットワーク「地球村」宮崎
代表 上野匡毅 氏

■ 撤回

- 平和の塔（仮称）建立（戦没者慰霊碑合祀建立）に関する陳情
〔陳情者〕 西都市遺族連合会 会長 黒木富夫 氏

- 有事関連法案に反対する陳情

〔陳情者〕 佐川嘉正 氏

- アメリカのイラク攻撃を中止するよう日本政府の行動を求める陳情

〔陳情者〕 佐川嘉正 氏

請願審査結果

■ 採択

- 国立病院の独立行政法人化にあたり、賃金職員の雇用継承と医療・看護体制の拡充、院内保育所の継続を求める請願

〔請願者〕 全医労宮崎支部長 吉留律子 氏

- 公立学校教職員の人件費半額国庫負担制度を中心とする義務教育費国庫負担制度の堅持に関する請願

〔請願者〕 宮崎県教職員組合児湯支部
支部長 谷博喜 氏 ほか2名

| | | | | | | | |
|----------|----|---|----|-----|--|--|------|
| 平成六年八月一日 | 創刊 | 〇九八三(四三)三六九九 【ファクシミリ】 〇九八三(四三)一三三三 【電話番号】 西都市議会事務局内 西都市聖陵町二丁目一 | 住所 | 連絡先 | 議会報編集委員会 委員長 松浦 幸男 副委員長 井上 昭也 委員 中野 勝 " 浜砂 松生 " 新名美穂子 " 吉野 元近 " 狩野 保夫 | 編集 | 掲載内容 |
| | | | | | | 陳情審査結果 請願審査結果 決議・意見書の採択 一般質問 議案一覽 六月定例会の概要 臨時市議会から | |